

# ほしおき 情報コーナー だより

第 86 号  
2024.3.15 発行

〒006-0852 札幌市手稲区星置 2 条 3 丁目 14-1  
星置まちづくりセンター  
TEL 695-3222 FAX 695-3223



## 新年交流もちつき大会

令和 6 年 1 月 10 日（水曜日）10 時から地区センター体育室で星置地区福祉のまち推進センター主催の新年交流「もちつき大会」が開催されました。

蒸したもち米を大きな石臼と杵でつき、運営スタッフが一口サイズに丸め、きな粉やあんこを添えた専用の容器に詰め、来場者に配布しました。

今年は感染症防止の観点から会場での飲食は行わず、持ち帰り形式としましたが、それでも会場には、約 230 人（うち子ども約 180 人）の地域住民の方が来場され、もちつき体験に加え、かるた・お手玉・けん玉・福笑いなどの昔あそびコーナーも設けられ、老若男女が楽しいひと時を過ごしました。



## 第 17 回 まちの灯り

令和 6 年 1 月 26 日（金曜日）、JR 星置駅北口前で星置駅前商店街振興組合（有路孝雄理事長）主催の「まちの灯り」が行われ、午後 5 時からの点灯式には、高久手稲区長も参加しました。

17 回目となる今年は、星置東小学校 3 年生の生徒さんが、約 100 個のスノーキャンドルを作成し、キャンドルに火が灯ると道行く人達は足を止め、写真撮影などを楽しんでいました。

また、JR 星置駅庁舎壁面に投影された「ほしおき写真コンテスト」の入賞作品を鑑賞する人や、キッチンカーで買い物をする人の姿もあり、活気あふれるイベントとなりました。



### 【お知らせ】

星置まちづくりセンターのホームページから星置地区の様々な地域活動をご覧いただけますので、以下の QR コードからチェックしてみてください。



# 特集：人生100年時代を**健**やかに

札幌市の秋元市長は、年頭あいさつで今年の1字として「健」という字を挙げました。

この文字には、人生100年時代を迎えるにあたり、健康寿命の重要性がますます高まっており、健康意識の向上や運動習慣づくりなど健康増進に関する取組を進め、誰もが健やかに暮らすことのできるまちを目指していきたいという思いが込められています。

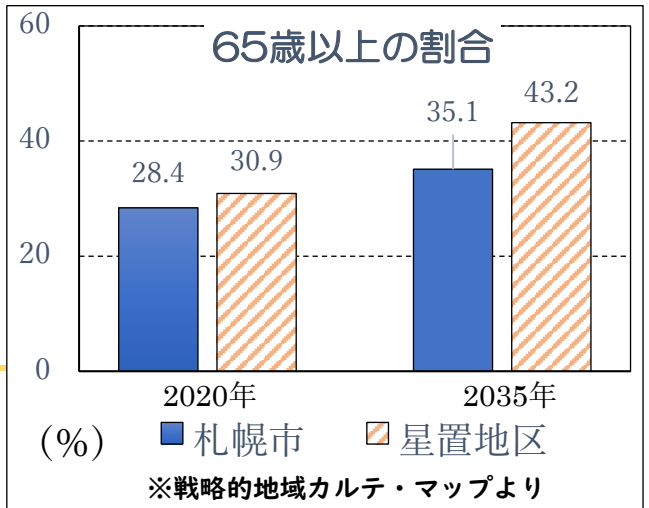
星置地区にも地域住民による自主的な福祉活動を行う**福祉のまち推進センター（福まち）**がありますので、今回は、福まちと介護予防センターの取組みを特集します！

## Q.どんな取組みをしているの？

高齢の方が気軽に通える場

(通称：**通いの場**)を作りたい！と

2021年から「星置をエネルギッシュに！」をテーマに検討してきました。



## Q.なぜ通いの場が必要なの？

☆星置地区は **2035年に65歳以上の方の割合が手稲区内で一番高くなります。**

※星置地区の上昇幅が、他地区より高くなると推計されています。

☆高齢化率が高くなると…

**「足腰が弱る」「認知機能低下で困る方が増える」**可能性があります。

その為、**早い段階から介護予防できる場が必要**になります。

☆通いの場に行くことで…

脳への刺激になり、**認知症予防**といった効果を得られます。



## Q.今後はどうなっていくの？

☆以前、星置福まち主催で行っていた「**ふれあい喫茶**」をご存じでしょうか？

コロナ禍で休止していましたが、**来年度再開**へ向け、少しずつ動き出しています！

☆内容もリニューアルし、**パワーアップ**して帰ってくる予定です！

開催の日取りが決まりましたら、皆さまにお知らせしますのでご期待ください！

## 【本記事についての問合せ先】

☆星置地区福祉のまち推進センター

TEL：011-826-5294

☆手稲区介護予防センター稲穂金山星置

TEL：011-685-8366



さっぽろ市

02-Q01-23-970  
R5-2-706